**長野県理学療法士会版管理者による臨床実習指導体制評価表**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 養成校： | | 実習区分：見学・評価・総合 | 期間：　　　　～ | |
| **全般** | | | | |
| 質問1 | 今回の実習についてよかった点、改善すべき点、実習体制への提言の3点について述べてください  ①良かった点  ②改善すべき点  ③提言 | | | |
| **臨床実習受け入れ態勢** | | | | 低１２３４５高　非該当 |
| 質問2 | 施設には臨床実習マニュアルが整備されていて、スタッフはマニュアルを理解している | | | □□□□□　　　□ |
| 質問3 | 臨床実習指導者会議に参加し、その情報を指導者間・スタッフ間で共有している | | | □□□□□　　　□ |
| 質問4 | 年間の臨床実習スケジュールを適切に管理している | | | □□□□□　　　□ |
| 質問5 | 臨床経験5年以上の全てのスタッフは臨床実習指導者講習会を修了している | | | □□□□□　　　□ |
| 質問6 | 長野県理学療法士会臨床実習施設認定制度で認定された施設である | | | □□□□□　　　□ |
| 質問7 | 長野県理学療法士会教育部主催臨床実習施設認定会議に毎年出席し、その情報をスタッフで共有している | | | □□□□□　　　□ |
| **学生** | | | | 低１２３４５高　非該当 |
| 質問8 | 学生の臨床能力は適切に向上した | | | □□□□□　　　□ |
| 質問9 | 学生は楽しく実習を行っていた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問10 | 学生へのハラスメントは無かった | | | □□□□□　　　□ |
| **患者・利用者** | | | | |
| 質問11 | 長野県理学療法士会臨床実習認定施設の証明書および、臨床実習施設であることの説明書が施設内に掲げてある | | | □□□□□　　　□ |
| 質問12 | 実習を受け入れることで患者や利用者に不利益は無かった | | | □□□□□　　　□ |
| 質問13 | 患者や利用者の診療は適切に行っていた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問14 | 患者・利用者から実習に関するクレームが無かった | | | □□□□□　　　□ |
| **指導者** | | | | |
| 質問15 | 指導者には実習に関するストレスが無かった | | | □□□□□　　　□ |
| 質問16 | 指導者は学生の学びに適切な援助を与えていた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問17 | 指導者・スタッフは学生と適切に接していた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問18 | 指導者は養成校と適切に情報交換を行った | | | □□□□□　　　□ |
| **管理** | | | | 低１２３４５高　非該当 |
| 質問19 | 管理者は臨床実習指導者講習会修了者である | | | □□□□□　　　□ |
| 質問20 | 指導者・スタッフの診療報酬は実習の無いときと同様に請求できた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問21 | 指導者・スタッフは実習を受けていても残業時間は増加しなかった | | | □□□□□　　　□ |
| 質問22 | 学生の実習中にインシデント・アクシデントは発生しなかった | | | □□□□□　　　□ |
| 質問23 | 指導者からの連絡・報告・相談を受け入れる体制ができていた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問24 | 管理者として、患者・利用者、学生、指導者、養成校等に介入が必要な時に適切に介入できた | | | □□□□□　　　□ |
| 質問25 | 臨床実習指導（OJT、チェックリスト、ルーブリック、mini-CEX）を新人教育に応用している | | | □□□□□　　　□ |
| 質問26 | 指導能力のあるスタッフにインセンティブを与えている | | | □□□□□　　　□ |
| **総括** |  | | | 低１２３４５高　非該当 |
| 質問27 | 総合的に指臨床実習は適切であった | | | □□□□□　　　□ |

＊評価方法：「１全くそう思わない　２少しそう思わない　３どちらでもない　４少しそう思う　５全くそう思う　非該当 」のいずれかをチェックして下さい。